

カルデラ湖の内壁と外壁の違いは？

この穏やかな十和田湖が、実は火山活動の産物であることをご存知でしたか？十和田湖はカルデラ湖と呼ばれ、火山の噴火で陥没した窪地に水が溜まってできました。カルデラの内側の斜面はとても急で、湖面からの高さは平均して 300～400 メートルですが、600 メートルの高さまで切り立った部分もあります。一方、カルデラの外壁をなすのは放射状に広がるなだらかな斜面です。山頂から湖の眺めを楽しみ、多様性豊かな景色を注意深く観察しましょう。